**FOM Health Report**

さわやかな季節、スポーツの秋がやってきました。ストレス解消、健康維持のためのスポーツで、思わぬアクシデントに見舞われるケースが少なくありません。

◆楽しいスポーツで突然の負傷◆

スポーツは楽しいものですが、身体を損傷するリスクがあることを忘れてはいけません。

スポーツ活動中に生じた怪我として、実際に次のような事例があります。

**＜事例1＞**40代女性。高校時代からテニスを始めて、テニス歴25年。社会人になってからも週に2、3度のペースで練習や試合に参加するスポーツウーマン。テニスのキャリアも技術もある人が練習中にボールを打ち返すという、ごく普通の動作で右足を踏み込んだところ、アキレス腱を断裂。

**＜事例2＞**30代男性。自宅周辺地域の草野球チームで月に2、3度のペースで練習に参加。練習中フライをとるためにジャンプ。着地のときに足が絡まって転倒し、右足首を骨折。

**＜事例3＞**40代男性。学生時代はバレーボール部に所属していたが、社会人になってからは定期的な運動はしていない。子供の運動会の保護者リレーに出場し、左太ももを肉離れ。

◆日頃から体を動かす習慣を◆

日頃、運動をしていない人にとって、急なスポーツは思わぬ事故につながります。スポーツによる事故を未然に防ぐためには、十分な準備運動が重要です。準備運動は固くなっている筋肉をほぐしてくれます。特によく使う筋肉や関節は念入りにほぐしましょう。

さらに、日頃から無理なく手軽な運動を取り入れて、筋力を鍛えておくことも大切です。効果的な運動として、ウォーキングがあります。ウォーキングを続けると、心肺機能が高まり、疲れにくくなります。また、足腰が強くなり筋肉と血管に弾力性が増します。筋肉には骨を支える重要な働きがあります。筋力を付けると心臓の負担も軽くなり、骨折や心臓発作の防止につながります。

ストレッチも効果的です。緊張した筋肉や狭まってきた関節組織の柔軟性をよくするために役立ちます。ストレッチのよいところは、仕事の合間や入浴後など、どこでも手軽にできる点です。

◆スポーツフェスタのご案内◆

この秋、「FOM ｽﾎﾟｰﾂ FESTA」を開催します。陸上部所属の社員とともに、ウォーキングやジョギングで汗を流しませんか？

そのほかにも、体力測定や的あてゲーム、縄跳び大会など、小さなお子様から年配の方まで楽しめるイベントをたくさん用意しております。ふるってご参加ください。

●開催日時 2020年10月11日（日）10：00スタート（16：00終了予定）

●開催場所 あんずスタジアム

健康管理センター

電話：03-5555-XXXX

Eメール：health\_center@fom.xx.xx